

調査要領

1. 様式1について

(1) 調査対象

- ア 水道事業者（簡易水道含む）
- イ 水道用水供給事業者
- ウ 国が設置する専用水道の設置者

※都道府県知事認可の水道事業者、水道用水供給事業者については、都道府県で集計し、様式1に記入。

(2) 記入事項

ア 共通

入力項目	リスト 選択	補足事項
① 都道府県	○	該当する都道府県を選択
② 事業者名、担当部署名・担当者、連絡先（電話及びメールアドレス）	—	事業者ごとに記入（都道府県知事認可事業者については都道府県担当者を記入）
③ 事業の種類	○	水道事業（給水人口 5000 人超）、水道用水供給事業、簡易水道、国設専用水道から選択
④ 認可（確認）	○	大臣、知事から選択
⑤ 自己水源/全量受水	○	自己水源、全量受水、併用から選択
⑥ 用途（ <u>国設専用水道の場合のみ入力</u> ）	○	飲用（通常時）、飲用（非常時）、飲用以外から選択
⑦ 検査実績	○	有、無を選択

イ 検査を実施している場合

※すべての地点で検査していない場合は記載不要

入力項目	リスト 選択	補足事項
⑧検査地点	○	検査地点ごとに異なる場合の記入例 A 地点では給水栓水のみを検査し、 B 地点では原水のみを選択を検査している場合 →「給水栓水・原水」を選択の上、備考欄に詳細を記載

⑨ 最大値（令和2年度～令和6年度）	—	令和2年度から令和6年度における年度ごとの最大濃度を ng/L で記載（測定していない年度がある場合は空欄で可。⑩、⑪も同様。ただし、⑦で「有」を選択した場合、どこかの年度で測定結果を記載）。 給水栓水で検査しておらず、浄水場出口水もしくは原水で検査している場合は、その数値を記載。浄水場出口水及び原水で検査している場合は、浄水場出口水の数値を記載。
⑩ 最大値の地点の浄水場等系統	—	最大値を検出した地点の系統の浄水場名を記載
⑪ 最大値の地点の浄水場系統における水源の種類	○	<ul style="list-style-type: none"> ・表流水、伏流水、湖沼水・ダム水、地下水（浅井戸・深井戸）、湧水、用供からの受水、不明から選択。 ・複数存在する場合は、原因の水源の種類を選択
⑫ 給水栓水における目標値超過事例の有無	○	有、有（予想）、無、無（予想）のいずれかを選択。 ※原水のみを検査している場合、給水栓水で検出が見込まれる場合は「有（予想）」、見込まれない場合は「無（予想）」を選択し、そのように判断した理由を備考欄に記載
⑬ 目標値を超過した場合の対応	—	採水日、対応内容、対策期間等を記載
⑭ 備考	—	<ul style="list-style-type: none"> ・⑧で検査地点ごとに異なり「給水栓水・原水」を選択した場合、備考欄に詳細を記載 ・⑫で原水のみを検査している場合、給水栓水で目標値超過が見込まれる場合は「有（予想）」、目標値以下と見込まれる場合は「無（予想）」を選択し、そのように判断した理由を備考欄に記載 ・その他留意事項があれば記載

ウ 検査を実施していない場合

※一部の地点でも実施していれば記載不要

入力項目	リスト 選択	補足事項
⑭検査を実施していない理由	○	<ul style="list-style-type: none"> ・全量を用水供給事業から受水しているため ・周辺環境から考えて、PFOS 及びPFOAが含まれる可能性が低いと考えられたため ・検査費用が負担となるため ・水道法上の測定義務がないため ・その他（理由は備考欄）※ <p>から最も当てはまる理由を選択 ※「その他」を選択した場合は備考欄に理由を記載</p>
⑮今後の検査実施予定	○	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度に実施（5月～9月末までに結果を確認） ・令和6年度に実施（10月～3月末までに結果を確認） ・令和7年度に実施※ ・令和7年度までに実施予定なしから選択 <p>※「令和7年度に実施」を選択した場合は検査予定時期を備考欄に記載</p>
⑯備考	—	<ul style="list-style-type: none"> ・⑭で「その他（理由は備考欄）」を選択した場合は理由を記載 ・⑮で「令和7年度に実施」を選択した場合は検査予定時期を記載 ・その他留意事項があれば記載

2. 様式2について

(1) 調査対象

国以外が設置する専用水道

※都道府県は市、特別区（都道府県が所管している場合は都道府県）ごとに、また、町村分については、都道府県分として集計し、様式2に記入（設置者ごとの報告は不要）。

(2) 記入事項

入力項目	リスト 選択	補足事項
① 都道府県	○	該当する都道府県を選択
② 回答者	—	専用水道を所管する自治体名
③ 担当部署名・担当者、連絡先 (電話及びメールアドレス)	—	専用水道を所管する自治体の担当部署等を入力
④ 検査している設置者数	—	PFOS 及び PFOA の検査をしている設置者数を入力
⑤ 検出が確認された設置者数	—	検査を実施している設置者のうち、検出が確認された設置者数を入力
⑥ 超過が確認された設置者数	—	検査を実施している設置者のうち、目標値超過が確認された設置者数を入力
⑦ 最大値 ng/L	—	・ 目標値超過も含め、検出が確認された専用水道ごとに記載
⑧ 自己水源/全量受水	○	
⑨ 原因の水源の種類	○	・ 検出事例が3を超えて存在する場合は、適宜列を増やして記載
⑩ 用途	○	
⑪ 超過が確認された年度	○	・ ⑦については、これまでの測定結果のうち、最大値を記載。 ・ ⑧から⑪については該当する専用水道について、エクセルファイル内の選択肢から選択
⑫ 目標値を超過した場合の対応	—	
⑬ 直近の検査結果 (ng/L) 及び測定年月日	—	・ ⑪から⑬については、暫定目標値 (50ng/L) を超過した場合のみ記載。
⑭ 備考	—	留意事項があれば記載